

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和3年11月30日

和泉市長 あて

団体名 DIT音楽サポート

代表者名 森本 志織

所在地

電話番号

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	音楽による多世代交流と支え合う地域づくり事業
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input checked="" type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	_____ 161,500 _____ 円 (うち、対象経費 _____ 161,500 _____ 円)
支援金 交付申請額	_____ 100,000 _____ 円

1. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。

(はい) ・ いいえ)

2. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	ディーアイティー オンガクサポート		
団体名	DIT 音楽サポート		
団体の目的	地域住民、高齢者、子どもや障がい者へ音楽を届ける活動（事業）を行うことにより、多世代の方々が共に支えあう社会づくりを目指す。		
市内事務所の所在地			
	電話		FAX
フリガナ	モリモト シオリ		
代表者氏名	森本 志織		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをした ときに対応できる方	(連絡責任者氏名)※		電話
	フリガナ モリモトシオリ		
	森本志織		FAX
(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。			
設立年月	令和3年 11月	主な活動地域	和泉市
会報等の発行	有(回発行)	無	会員数 5人
メールアドレス			
ホームページ	なし		
主な事業内容	コンサートの企画・開催 高齢者施設への訪問演奏 音楽健康セッション・音楽レクリエーションの実施		
主な活動の実績	特別養護老人ホームへの訪問演奏（2015年～2019年の間 13回） 久保惣記念美術館 Ei ホールでの演奏会（2019年） デイサービスへの音楽レクリエーションの実施（2021年中 2回）		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 （過去3年間の 実績を記載）	年度	名称	金額（円）
		なし	

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	音楽による 多世代交流と支え合う地域づくり事業
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input checked="" type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	<p>①事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・核家族化が進み、2025年には高齢化率30%と予測される中、高齢者の健康寿命延伸と孤立防止も課題となり、支え合いの仕組みづくりが急がれます。 ・そんな中「音楽」は誰もが楽しめる多世代交流のツールとなり、コミュニティの創出に役立ちます。 ・学術研究でも、健康づくり、生きがいづくりにつながるエビデンスが注目されています。 ・特に生演奏は非日常の体験ができ、演奏家、音楽健康指導士、多世代と直接触れ合えることで、地域の活性化が期待できます。 <p>②事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者にとっては外出の機会や介護予防の機会に、子どもにとっては高齢者とのふれ合いにより思いやりの心が育ち、障がいのある方は社会との絆を深める機会になるなど、多様性を理解することが出来ます。 ・回を重ねることで、居場所やサロンの構築となり、包括ケアシステムの、民間が担う支え合いの場づくりに寄与できると考えます。 ・また、フラットな会場でコンサートを開催することにより、車いす利用の方も参加が出来ます。また、途中退席、途中鑑賞が自由であり、体調等に合わせた参加が可能です。
4 事業内容（※別紙添付可）	<p>①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコール和泉 アムゼ広場にて音楽大学卒業者のグループ等、数組による演奏を中心とした「第1回 和泉つどいのコンサート」を開催する。事前にカーサ咲花のぞみ野館や地域密着型特養ファミリーにリクエスト、曲のエピソードなどのアンケートを行い参加型のコンサートとします。 ・地域で活動する、音楽やダンスのチームに協働を働きかけ、手作りの地域密着型のコンサートとします。 ・音楽健康指導士等による、機能訓練、口腔ケア、脳トレなどを音楽と組み合わせ提供し、楽しく健康づくりにつなげます。 ・定期的で開催していくことで、居場所として定着していきます。 ・スタッフの検温、手指消毒等、新型コロナウイルス対策を行いながら開催します。
②実施期間（日時）	2022年10月末～11月初旬の土・日・祝から1日間（未定）
③実施場所	エコール和泉 アムゼ広場
④主な対象者	地域住民、近隣の高齢者施設ご利用者、子ども等
⑤参加予定者数	100～150名
⑥告知方法	施設訪問、チラシ配布、SNS、ホームページ

5 事業スケジュール	
次期（月）	内容
	3月 会場周辺の高齢者施設リストアップ 4月 日程決め、会場おさえ、出演演奏家・ボランティア団体打診 5月 チラシ・事前リクエスト調査書作成、会場下見 6月 リクエスト調査書の配布、 7月 リクエスト調査書の集計、曲目決め 8月 チラシ配布、訪問告知、事後アンケート作成 9月 参加人数把握（高齢者施設等） 10月 コンサート開催
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 （実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。）	
①公益性	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの方に情報を伝え、どなたでも参加できるバリアフリーコンサートとします。 ・アンケートを事前に取りすることで、幅広い年代の方に楽しんで頂ける工夫を行います。 ・プログラムには音楽を使った介護予防、フレイル予防、口腔ケア等を取り入れ、市民全体の健康づくりの啓発が出来る工夫を行います。
②継続性	<ul style="list-style-type: none"> ・今回を第1回とし、定期開催を目指しています。開催後は、事後アンケートを集計して2回目以降に反映します。 ・今回協力いただく団体とのネットワークを作り、回を重ねるごとにバージョンアップした内容にしていきます。 ・事業を継続的に実施していくことで、様々な方の居場所となり、希薄になっている地域交流が増えるきっかけとなると考えています。
③実行性	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職経験者、（一社）日本音楽健康協会の音楽健康指導士有資格者で、コンサートのプログラム構成、運営を企画しています。 ・高齢者施設への訪問演奏を6年間行ってきたノウハウを生かした事業をします。
④協働性	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンターや地域包括支援センター、子育て支援団体などと連携し、協力を募っていきます。 ・高齢者施設へコンサート曲のリクエスト調査にご協力いただき、得た情報をコンサートプログラムに取り入れることで一緒にコンサートを作り上げていきます。
⑤公開性	<ul style="list-style-type: none"> ・会場の近隣施設には、チラシをもって直接告知案内を行います。 ・若い世代に向けてはSNSにて情報発信をしていきます。 ・報道機関に取材をお願いしPRの機会を積極的に作っていきます。（高齢者住宅新聞）
⑥発展性 （先駆性・ 展開性） （集客性）	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の持つ力が“身体と心の健康につながる”と多くの学術研究で明らかになっています。昨今、核家族化や高齢化によっておこる孤立やコミュニティの希薄に対して、音楽をツールにアプローチする活動は先駆的であり、誰もが楽しく参加できる事で、継続性と集客性が見込まれ、事業は発展していくと考えております。

この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第4号（第7条・第15条関係）

収支予算書

事業の名称： 音楽による多世代交流と支え合う地域づくり事業

1. 【収入】

（単位：円）

項目	金額	積算根拠
支援金	100,000	和泉市市民活動推進支援金
協賛金	30,000	広告協賛
事業収入	0	
自主財源	31,500	団体会計
合計	161,500	

2. 【支出】

（単位：円）

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
報酬費	102,000	演奏家謝礼（3組×30000円） 司会、撮影、受付謝礼（4名×3000円）
旅費	7,000	スタッフ交通費（5名）
消耗品費	15,000	事後アンケート用筆記具、コロナ対策用品等
食料費	15,000	出演者昼食代（15名×1000円）
印刷製本費	19,000	事前リクエスト100部（2000円） A4チラシ片面カラー100部（6000円） プログラム・歌詞カード・アンケート150部ずつ（3×2000円） チラシ等デザイン料（5,000円）
役務費	3,500	イベント保険
備品費(対象経費)		
備品費(対象外経費)		
合計	161,500	
対象経費	161,500	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。